

第6期・第7期米原市自治基本条例推進委員会の開催経過について

| | 日付 | 項目 |
|-----|---|--|
| 第6期 | 平成30年2月9日 | <p>●第1回推進委員会</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進委員会の取組方針について ・これまでに提出された意見書に基づき制度化した取組、事業について <p>【結論】</p> <p>社会情勢の変化を踏まえながら、協働を進めるための視点や市民目線をポイントに置いて、条例の理念に沿ったまちづくりの運営状況を検証評価する。</p> |
| | 平成31年2月8日 | <p>●第2回推進委員会</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議論テーマについて ・住民投票条例（案）について <p>【結論】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議論テーマを以下の3つに決定した。 ・常設型住民投票条例の制定に当たり、一方の意見により投票が誘導されないよう情報発信等に配慮した運用とするよう求める。 |
| | <p>【テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① オンラインでの情報共有の在り方について ② オフライン（対面）でのゆるやかな交流、関わり方について ③ 自治体職員の地域との関わり方について | |
| | 令和元年5月14日 | <p>●第3回推進委員会</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民投票条例（案）のパブリックコメントの結果について（報告） ・3つのテーマについて意見交換 <p>【結論】</p> <p>[テーマ①] 情報発信の際の工夫（媒体の使い分け等）や、発信した情報が有効に活用されているか整理が必要</p> <p>[テーマ②] 世代間や、新しい住民と従来の住民、NPO法人や地縁型組織（自治会）など多様な人や組織との交流が必要</p> <p>[テーマ③] 市民と市職員の双方向のやりとりができる仕組みやお互いに地域で一緒に取り組むパートナーだと思えるようなデザインやアプローチが必要</p> |
| | 令和2年1月31日 | <p>●第4回推進委員会</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3つのテーマについて意見交換 <p>【結論】</p> <p>[テーマ①] 防災アプリの活用や市民参加型の情報発信について検討が必要</p> <p>[テーマ②] 各自治会の実態に合わせて運営方法の見直し等について議論する場が必要で、各自治会の工夫や成功例も共有できると良い。</p> <p>[テーマ③] テーマ②に関連して、自治会運営に関する議論の場に市が第三者の立場で自治会内の情報を整理する役割が求められる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第6期の議論は第7期に引継ぐ。 |

第6期・第7期米原市自治基本条例推進委員会の開催経過について

| | 日付 | 項目 |
|-----|--|---|
| 第7期 | <p>【テーマ】</p> <p>① オンラインでの情報共有の在り方について</p> <p>② オフライン（対面）でのゆるやかな交流、関わり方について</p> <p>③ 自治体職員の地域との関わり方について</p> | |
| | 令和2年11月24日 | <p>●第1回推進委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第7期ではテーマ②と③を併せて議論する。 <p>[テーマ①]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインからオフラインへ一度に転換するのではなく、オンラインに不慣れな人へのサポート等もしながら、徐々にオンラインを取り入れていく必要がある。 <p>[テーマ②、③]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会役員の高齢化や人員不足に対して、住民同士の互助の仕組みづくりが必要 ・自治会ごとに現状は異なるので、市職員は自治会へ出向いて自治会の現状を掴むことから始める。 |
| | 令和3年3月29日 | <p>●第2回推進委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見書の方向性をまとめた。 <p>[テーマ①]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインのメリットを現在(コロナ禍)のライフスタイル、日常生活を踏まえてわかりやすく示す。 <p>[テーマ②、③]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会と市職員の距離を近づけるための双方向の情報共有、相互に関わり合える仕組みの必要性を示す。 |
| | 令和3年8月17日 | <p>●第3回推進委員会</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見書（素案）について <p>【結論】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大筋は素案のとおりとし、以下の視点等について加筆修正する。 <p>[テーマ①]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報セキュリティ対策の強化や障がいのある人や外国籍の人などにも取組が行き届くようにすることを追記 <p>[テーマ②、③]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模コミュニティや自治会へ加入しない人に対する自治会機能存続の必要性を呼び掛けることを追記 ・市と自治会（市民）をつなぐためには「協働」「相互補完」できる関係づくりが必要であることを追記 |